



名称	紙本著色小早川隆景像
よみがな	しほんちゃくしょく こばやかわたかかけぞう
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	絵画
所在地	高坂町
員数	1 幅
指定年月日	平成 10 年(1998)4 月 15 日
構造形式	軸装
法量	114. 0cm×52. 5cm
時代	江戸時代 慶長 13 年(1608)
交通案内	JR本郷駅から北東へ約 9km

【解説】

毛利家から小早川家に養子に入った隆景は、佛通寺の修復興隆にも力を注いでいます。

この像は、13 回忌を迎えるにあたって作成されたものです。

米山寺蔵「絹本著色小早川隆景像」や京都大徳寺黄梅院蔵のものふんぼんと粉本は同じで、米山寺のものよりやや年老いた姿に描かれており、黄梅院蔵の像に近いものです。

上部に、さきの前佛通秀峯玄銛しゅうほうげんせんの賛があります。